

正しい理解のためのセミナー



ば めん かん もく

場面緘黙を知る

～わざと話さないのではありません～



場面緘黙とは、家などではごく普通に話すことができるのに、
例えば幼稚園や保育園、学校といった「特定の状況」で
声を出して話すことができない状態が1か月以上続くことをいいます。

場面緘黙は、「専門家だけで治せる症状」ではありません。

家庭と学校が協力して、まず「安心できる環境」を調整することが最も大切です。

自身の幼少の頃の経験を絵本「声の出ない女の子」として出版した著者と
臨床心理士2人のお話を通して、場面緘黙を正しく知ってもらうことが目的です。

入場無料

令和5年10月1日(日)

13時30分～15時30分(予定) 開場12時30分

会場：ノイエス朝日 前橋市元総社町73-5

プログラム

シンポジウム「場面緘黙を知る」

絵本「声の出ない女の子」の予約販売と原画展

ナラティブひろば・「ナラティブ絵本」の紹介コーナー

パネリスト

倉本 咲喜 くらもと さき
・「声の出ない女の子」著者

坪田 裕佳 つぼた ゆか
・臨床心理オフィス ダイアログ・ラボぐんま
・臨床心理士/公認心理師

木下 義一 きのした よしかず
・臨床心理オフィス ダイアログ・ラボぐんま
・公認心理師/看護師